

令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人

活木活木(いきいき)森ネットワーク

1 事業実施の方針

本格的な利用期を迎えた森林資源の循環利用を進めるためには、木を使うことの良さや意義、森林づくりの重要性について、幅広く国民の理解を促し、行動につなげていくことが必要である。

このため、正会員及び家族会員に対する森林・林業に関する理解を深めるとともに、正会員や家族会員を通じて、若い世代や木材利用に関心の薄い層など幅広い層に向けて普及啓発などの継続活動を行った。

また、林業・木材産業が内包する持続性を高めながら成長発展させ、人々が森林の発揮する多面的機能の恩恵を享受できるようにすることを通じて、社会経済生活の向上とカーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を図るべく、川上から川下までの総合的な取組に対して支援を行うことが必要である。

このためには、木造公共建築物、木質バイオマス等への林産物の利用促進を図ることが重要であり、この対策のひとつとして、木質バイオマス利活用施設等の整備に必要な資金の借入れについて利子助成金の交付を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実 施 場 所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
① 森林・環境・木材に関する普及啓蒙事業	正会員及び家族会員に対する森林・環境・木材に関する普及啓蒙活動を行った。	4月～ 3月	特に場所を 定めない	延20人	一般個人並 びに法人	85
	木造公共建築物、木質バイオマス等への林産物の利用促進を図ることが重要であり、この対策のひとつとして、木質バイオマス利活用施設等の整備に必要な資金の借入れについて利子助成を行った。	5月～ 3月	八戸市、平 川市、一関 市、那須塩 原市、富士 市、浜松 市、潟上 市、妙高 市、岐阜 市、名古屋 市、松阪 市、泉佐野 市、神戸 市、福井 市、佐賀 市、福岡 市、須恵	延4,241人	一般個人並 びに法人	16,284

			町、徳島 市、高知 市、松山 市、都城 市、鹿屋 市、大村市			
--	--	--	---	--	--	--

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実 施 場 所	従事者の 人数	支出額 (千円)
なし					